

令和7年度事業報告書

団塊の世代全員が75歳以上を迎え、国民の5人に1人が後期高齢者となり、医療・介護・年金といった社会保障分野に深刻な影響を及ぼすことが想定され、いわゆる「2025年問題」の年を迎えました。

都市部はもとより、地方における高齢化はより顕著で、特に人口減少が、社協事業・サービスの利用者と事業運営・サービス提供の人材不足の両面に拍車をかけ、在宅福祉への影響が少なくありません。

コロナ感染症の終息後、季節性インフルエンザの流行や、各地で頻発する地震や山林火災の大規模化といった自然災害により、地域コミュニティの存在や住民同士の助け合い、かかわり方の多様化への対応は、これまで以上にスピード感を持った地域福祉の推進が必要です。

このような状況の中、令和7年度は地域福祉及び介護保険サービスの各事業運営の今後のあり方を見直す中、龍神地区及び中辺路地区での職員体制及び事業見直しを行いました。

田辺市とのパートナーシップの醸成を図り、法人全体の適切な運営に努め、この地域に暮らす全ての人が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、「地域共生社会」の実現に向け地域住民・関係機関とともに次への地域福祉に繋がられるよう、事業推進に取り組みました。

Ⅰ 地域福祉を支え合える人づくり・つながりづくり

地域包括ケアシステムの構築を図るために、日常生活圏域ごとに配置している生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）と協議体を引続き設置し、新しい生活様式のもと、住民や多様な生活支援を担う方々をつなぎ、地域づくりの推進に努めました。

併せて、いきいきシニアリーダーカレッジ、ボランティアスクール等各種研修会を開催し、ボランティア意識を育てる取組や啓発活動を進め、地域づくりの担い手の育成に努めました。

また、紀南福祉人材バンクでは、慢性的な福祉人材の不足に対応するために、和歌山県やハローワーク等と連携を図り、校長会及び教育委員会への事業啓発そして介護未経験者等を対象にした就職セミナーや中山間地域における介護職員初任者研修を実施し、福祉人材の育成に努めました。

（Ⅰ）地域福祉・ボランティア活動等の支援と協働促進

①ボランティアの楽しさを伝える取組

重点取組事項	回数(回)	延べ人数(人)
ホッと講座（よりみちサロンいおり）	11	103
あそびのきょうしつ（よりみちサロンいおり）	9	88
ボランティアスクール・各種ボランティア啓発講座の開催・ボランティア講座及び防災研修等	7	166

②ボランティアを育成する取組

（ア）生活支援体制整備事業の運営

- ・生活支援コーディネーターの配置（全地区）

重点取組事項	回数(回)	
*総合事業基準緩和型サービス事業研修 の実施～ご近所ボランティア講座の開催	3	修了者 9人
*第2層協議体の設置 ～生活支援体制整備検討会議の開催	15	全地区
*生活支援コーディネーター実践研修会 (6月23日、12月10日、2月3日)	3	参加者 延べ5人

(イ) いきいきシニアリーダーカレッジの開催(和歌山県社協、田辺市 共催)

コース名	回数(回)	受講者数(人)
ささえあいコース	9	41
紀南の魅力発見コース	9	44

③ボランティアのマッチング

(ア) ボランティア登録、紹介とあっせんの活動支援

重点取組事項	人数(人)	
登録者数	273人	
紹介とあっせん件数	延べ580人	

(イ) ボランティア保険加入促進

保険種類	加入者(人)/件数(件)	
ボランティア活動保険	1,783人	
ボランティア行事用保険	53件	
福祉サービス総合補償	3件	
サロン・社協行事保険	53件	

④福祉団体及びボランティアグループの支援

(ア) 老人クラブの運営支援(龍神、中辺路、大塔、本宮)

(イ) 住民参加型在宅福祉サービスの活動支援

田辺市ともしび友愛ヘルプの会の活動支援(田辺地区)

提供活動	607件	
提供時間	1,054時間	
利用会員	25人	
提供会員	25人	

⑤田辺市ボランティア連絡協議会の充実強化

正副会長会議（8月30日、11人出席 和歌山県立情報交流センターBig・U）

・こども食堂について学ぼう～地域福祉フォーラム（2の（3）②に詳細）への参加協力

（2）気づきと出会い、学びの場づくり

①小中高等学校への福祉教育支援活動の実施

（ア）小中高等学校における福祉教育プログラム支援活動

当事者やボランティア、社協職員を福祉教育の講師として派遣しました。また、施設訪問のコーディネート、社協施設への受入れを行いました。

・支援件数 27校 76回（小学校 20校、中学校 4校、高校 3校）

（イ）小中学校向け福祉教育推進助成制度の運用

・こどもボランティア推進事業助成（644,779円）

＊助成 25校（小学校 22校、中学校 3校）

・福祉教育推進校連絡会助成（100,000円）

（ウ）福祉教育担当者教諭を対象にした研修会（8月7日、田辺市役所2階大会議室）

参加者 39人

説明「福祉教育の推進と充実について」田辺市教育委員会

「社会福祉協議会ボランティアセンター事業について」田辺市社会福祉協議会
紀南福祉人材バンク 福祉の仕事出張講座

講師 社会福祉法人 上秋津福祉会 介護老人保健施設あきつの 竹中一旭氏

（エ）福祉教育教材の配布

（オ）福祉教育機材の貸出し～高齢者疑似体験セットの貸出し

②広報活動や研修活動の強化～地域における福祉教育

（ア）市民福祉映画会の実施（11月30日、田辺市共同募金委員会・㈱紀伊民報 共催）

・「ら・かんぱねら」上映 1,688枚販売 入場者数 1,285人

（イ）「明日へのかけ橋フォーラム」及び「ふれあい文化祭」の開催

・「明日へのかけ橋フォーラム」の開催（2月14日 ガーデンホテルハナヨ本館）

第1部 社会福祉功労者表彰式 89人来場

第2部 福祉教育・ボランティア学習活動報告会

報告者 田辺市福祉教育推進連絡会

田辺市教育委員会 学校教育課 中本 崇 氏

・「第32回ふれあい文化祭」の開催

【会場開催】

日 時 令和8年2月14日・15日

場 所 ガーデンホテル ハナヨアリーナ

来場者 延べ4,873人

＊舞台発表、作品展示、活動紹介展示、体験・実験コーナー、物品販売、模擬店等

＊参加協力企業・団体・事業所数 135団体

(3) 福祉人材の育成・定着支援

①福祉人材バンク運営事業(福祉人材無料職業紹介事業の実施)

重点取組事項	件数(件)	
求人相談	654	新規求人数 1,043人
求職相談	459	新規求職者数 194人
		紹介数28人、就職数23人

紀南福祉人材バンク運営協議会(3月16日) 出席者 6人

②介護人材マッチング機能強化事業

(ア)福祉・介護・保育のしごとフェアの実施

・福祉・介護・保育のしごとフェア(8月2日、2月21日 2回開催:田辺市)

福祉施設・事業所と福祉職場に就職を希望する方に会場面談やオンライン面談の場を設けながら、福祉職場への就労支援や人材確保を図りました。

＊来場者 68人、参加施設 40施設、内定者 2人

・福祉・介護・保育のしごとフェアの実施(11月6日 年1回開催:新宮市)

＊来場者 9人、参加施設 7施設、内定者1人

(イ)介護の仕事未経験者向け介護入門講座・就職相談会(2月21日)

・介護未経験者を対象にした介護入門講座を開催し、講座終了後には「福祉・介護・保育のしごとフェア」に参加していただき、就職に向けたマッチング支援を行いました。

＊来場者 13人、内定者 1人

(ウ)中山間地域における介護職員初任者研修受講者向け就職相談会の開催

・中山間地域での介護人材確保を目的とした介護職員初任者研修の受講者を対象に、対象地域の介護事業者と直接面談できる相談会を開催しました。

2月13日 中辺路公民館 ＊来場者8人、参加法人5法人

(エ)学校訪問、福祉のしごと出張講座

・学校訪問 延べ 21校 出張講座 6校

(オ)校長会及び教育委員会への事業啓発

・校長会4ヶ所、教育委員会1ヶ所、学校5ヶ所、研修会1回(田辺市 全39校対象)

(カ)福祉の仕事 ハローワーク等へ出張相談の実施

・ハローワーク田辺・新宮 年17回 延べ20人参加

・Uターンフェア・介護の就職説明会等 年4回 延べ5人参加

(キ)介護職未経験者向け就職セミナーの実施(共催:ハローワーク田辺、ハローワーク新宮)

・ハローワーク田辺 6回開催 参加者36人、ハローワーク新宮 5回開催 参加者22人

講師:和歌山県介護福祉士会

(ク)職員の定着促進及びキャリアアップ支援～福祉のしごと塾開催

講座名	回数(回)	受講者数(合格者数)
介護支援専門員受験対策講座	6	12(2)
介護福祉士受験対策講座	6	6(5)
社会福祉士受験対策講座	4	6(3)

(ケ) 福祉の仕事 職場体験の実施

・福祉職場見学会 2回開催

1回目:地域密着型通所介護イクリハ、特別養護老人ホーム真寿苑 参加者6人

2回目:介護老人保健施設けんゆう苑、特別養護老人ホーム白浜日置の郷 参加者4人

(コ) 福祉の仕事イメージアップ事業

・広報紙による福祉・介護の仕事のPR

・「介護の日」PRキャンペーンの実施(11月11日)

③ 保育士人材確保事業

(ア) 保育所訪問 20ヶ所、学童保育所 8か所 *電話対応、見学含む

(イ) 潜在保育士再就職支援研修(9月12日) 参加者 延べ8人

(ウ) 保育所見学 延べ5人(コーディネーター同行1人)

(エ) 保育士なんでも相談

(オ) 保育士・保育現場の魅力発信事業への協力

2 地域福祉を支え合えるしくみづくり

地域共生社会の実現に向けて、顕在化した個人や世帯単位での複合的な地域生活課題に対応するために、公的機関や専門職又は地域の様々な関係者と連絡調整を図りながら相談支援体制の充実に努めました。

また、権利擁護体制の構築に積極的な対応が求められる中、「権利擁護センターたなべ」の運営を通じて、高齢・障がい分野における一体的な相談対応を行いました。また、法人後見事業、福祉サービス利用援助事業にも積極的に取組み、権利擁護に関する総合相談及び成年後見制度の利用支援に努めました。

生活福祉資金(特例貸付)については、借受人世帯の生活再建を図るフォローアップ支援と債権管理を実施し、世帯が抱える様々な生活課題の把握に努め、生活困窮世帯等への生活支援の強化を図りました。この他、地域福祉推進のための体制強化と財源確保にも引き続き努めました。

(1) 地域生活を支援する相談機能の充実と連携の促進～包括的な相談支援の充実～

① 地域型地域包括支援センター運営事業の運営

(ア) 専門職の配置(保健師及び社会福祉士並びに主任介護支援専門員)

重点取組項目	地区別件数(件)			
	龍神	中辺路	大塔	本宮
総合相談	106	179	188	142
小地域ケア会議	6	6	6	6
介護予防ケアマネジメント	923	1,030	744	993
実態把握調査	852		328	642

②「権利擁護センターたなべ」の運営

(ア) 福祉サービス利用援助事業の実施

判断能力に不安があると感じている人を対象に、金銭管理や福祉サービスの利用に関する相談援助事業を実施しました。成年後見制度への移行の必要性を検討するケース会議（多機関検討会議）を開催し、成年後見制度へのスムーズな移行に関する体制の整備を行いました。

項目	人数(人)		種別	
	合計	高齢者	障がい者	その他
新規契約者	12	8	4	0
令和7年度末利用者	97	39	56	2

(イ) 法人後見事業の実施

判断能力が十分でない人を対象に法人として成年後見人を受任し、身上監護や財産管理の支援を行いました。

・受任件数 2件

(ウ) 成年後見制度利用支援事業の実施

成年後見制度についての相談、助言、情報提供、申立て手続等の支援を行いました。法律・福祉の専門職団体や関係機関との連携を図るために協議体「田辺市成年後見利用促進あんしんネットワーク協議会」を通じて情報共有や意見交換を行いました。また、成年後見制度の普及・啓発のための講座を開催しました。

項目	件数(件)	
相談	101	
会議	あんしんネットワーク連絡協議会	2
	多機関検討会議	9
	成年後見支援事業会議	12
	成年後見制度利用検討会議	4
講座・研修会	啓発講座	8
	終活に関する講座	4
	成年後見制度研修会	1
リーフレット作成	全戸配布	

(エ) 高齢者あんしん生活支援事業の実施

65歳以上の一人暮らしの方を対象に、身寄りがなく入院や施設入所の保証人等でお困りの方に相談支援を行いました。

・契約者 6人 新規相談 11件 審査会 2回(2件)

③生活困窮者・低所得者世帯等への相談支援

(ア) 生活福祉資金貸付事業の実施

他制度で融資を受けることが困難な低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯を対象に生活福祉資金の相談対応を行いました。また、生活福祉資金特例貸付について、償還免除・償還猶予等の事務作業を行う中、借受人個々の生活状況に応じた償還や生活再建に向けたフォローアップ支援を行いました。

項目	件数等	
相談	延べ109件	本則及び特例貸付
新規貸付決定	21件	総合支援資金9件 教育支援資金2件 福祉資金10件
借受人等へのフォローアップ支援	1,371世帯	特例貸付977世帯 本則124世帯 生活困窮者270世帯

(イ) 家計改善支援事業の実施

生活困窮者の生活の自立を支援するために、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行いました。

・継続支援者 11人（内2人新規、1人終了） 延べ404回支援

(ウ) 生活福祉資金債務世帯等自立支援事業の実施

債務世帯の状況把握、見守り、声かけなどのきめ細かな相談支援を行い、債務者等の生活の安定を図り償還（債権回収）に結びつけました。

・重点支援対象債務者 41人（本則資金債務者83人中） ・償還等完了者 4人

(エ) 緊急食料等提供事業（フードバンク）の実施

緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった方に、食料等を提供することにより世帯の自立を促し円滑な社会生活が送れるよう支援しました。

・27世帯提供 緊急食料等提供数 33食セット

④障がい者を地域で支える取組

(ア) 基幹相談支援センター「にしむろ」の運営

・基幹相談支援センター等機能強化事業の実施

西牟婁圏域（田辺市・みなべ町・白浜町・上富田町・すさみ町）における相談支援の中核的な役割を担う機関として、本会は基幹相談支援センター等機能強化事業を受託し、相談支援事業の機能強化に取り組みました。

項目	件数(件)
相談	2,749
会議	事務局会議 32 定例会 28 全体会 22 就労支援部会 116 子ども部会 151 精神保健福祉部会 64 身体・知的部会 94 相談支援部会 103 課題別委員会 109 医療的ケア児等支援協議部会 3
講座・研修会	10
その他	70

(イ) 西牟婁圏域障害児・者相談支援センター「にじのわ」の運営

・障害者相談支援事業の実施

ふたば福祉会、やおき福祉会、県福祉事業団と本会の4法人が引続き共同で受託運営し、西牟婁圏域(田辺市・みなべ町・白浜町・上富田町・すさみ町)における障がい児・者に関する相談対応を行いました。

・個別相談件数 延べ12,744件

(ウ) 障害者レクリエーション教室(自立生活プログラム)の開催

障がい者が自分らしい生活を実現し社会参加していくために、さまざまな技術や経験を身につけていく教室を開催しました。

・障害者レクリエーション教室 17回開催 参加者延べ82人

(エ) 一般及び特定相談支援事業の実施

障害者支援施設や精神科病院等からの地域移行・地域定着に向けた取組やサービス等利用計画の作成に取組みました。

・サービス等利用計画の作成(新規・更新)延べ91件

・モニタリングの実施(サービス等利用計画見直し)延べ233件

(オ) 知的障害者等意思疎通支援者派遣事業の実施

知的障がい又は精神障がい者等の意思疎通を図ることが困難な方に支援者を派遣しました。

・利用者 4人 延べ56回派遣

(2) 地域福祉・ボランティアの情報を分かりやすく伝える取組

① 広報「福祉日和」の発行

・年11回発行(11・12月合併号) 34,500部/回

② 点字・広報吹き込みボランティアによる定期的な支援の実施(合計11回)

③ 和歌山放送やFMTANABE等各種報道機関への積極的な情報の提供

④ ホームページ、SNS(facebook、Instagram、LINE)での福祉・ボランティア情報の提供

⑤ イベントの開催等による広報啓発活動の実施

⑥ サロン活動やミニ懇談会等による「ロコミ」による情報提供の実施

(3) 地域福祉を支える基盤づくり

① 安定的な財源の確保及び共同募金運動の推進～福祉委員連絡会との連携

各種福祉事業へのボランティア協力をはじめ、社協会員の増強や赤い羽根共同募金運動などに積極的な取組を行いました。

種別		金額(円)
社協会員	会員会費(一般、団体、法人会員)	5,907,900
赤い羽根共同募金運動	令和7年度募金実績	6,949,522

・街頭募金運動

田辺地区(10/1・4・5)、龍神地区(11/22・23)、中辺路(11/3)、大塔地区(10/1)、本宮(11/30)で実施

・共同募金助成金 3,961,000円

②役職員等への研修推進

(ア) 田辺市福祉委員連絡会の開催(6月27日)

市内12地区正副福祉委員長参加～「消費者啓発講座～最近の消費者被害とその対策～」

講師 特定非営利活動法人 消費サポートネット和歌山

(イ) 地域福祉フォーラムの開催(8月30日) 参加者数 約285人

第1部「こども食堂について」西牟婁振興局 地域づくり課

「活動紹介～地域の居場所づくり～」くるむ食堂運営委員会 花村あゆみ氏/花村篤司氏

第2部【講演会】「こども食堂とだれも取りこぼさない地域社会づくり」

講師 認定NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ

【メイン会場】和歌山県立情報交流センターBig・U 多目的ホール

【オンライン視聴会場】中辺路保健センター

(ウ) 市町村地域福祉主管課長・社会福祉協議会事務局長会議への参加

(10月14日 和歌山ビッグ愛) 2人参加

・「和歌山県地域福祉推進計画の改定と市町村意見交換会について」

和歌山県 福祉保健部 福祉保健政策局 社会福祉課 地域福祉班

・「重層的支援体制整備事業の実施状況について」橋本市 健康福祉部福祉課

・「社会福祉協議会に求められる役割と今後の方向性について」和歌山県社会福祉協議会

○社会基本要項2025から考えるこれからの社会福祉協議会

○災害福祉支援について

○生活困窮者支援について

(エ) 市町村社会福祉協議会会長会議及び法人設立70周年記念事業和歌山県地域福祉フォーラムへの参加 (12月18日 和歌山 ビッグ愛) 3人参加

「災害時に備えた地域づくりについて」～海南市社会福祉協議会

「災害福祉法制とこれからの社協に求められる活動・機能」～和歌山県社会福祉協議会

基調講演「地域共生社会の実現に向けて～変わらないために変わるべきもの～」

摂南大学 現代社会学部 講師 上野山祐士氏

(オ) 市町村社会福祉協議会役職員研修会(2月2日 和歌山ビッグ愛) 4人参加

・業務課題別検討会報告

(1) 人材確保・人材育成

(2) 災害時の社協活動

(3) 生活課題への取組(特例貸付借受人等生活困窮者への支援)

(4) 社協の使命や活動・事業のあり方を考える会

・基調講演

「中期経営計画の策定を通じた社協の総合力の向上、社協の事業・経営基盤の強化」

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

地域福祉部長 全国ボランティア・市民活動振興センター長 高橋良太氏

3 たなべあんしんネットワーク活動の推進

社協がこれまで進めてきた包括的な相談支援〈総合相談〉、そして福祉委員等による見守り活動〈参加支援〉、居場所の提供〈地域づくりに向けた支援〉を一体的に実施し重層的な支援を行うことにより、地域住民の生活課題等の発見や解決に努めました。

また、全国的に地震や台風、豪雨災害等が頻発する中、災害時の支援体制づくりとして、小地域から広域にわたる災害ボランティアセンターの運営訓練を通じて関係機関との協力・支援体制の構築に努めました。

(1) 日常生活圏域におけるコミュニティづくりの推進と活動支援

①小地域単位のコミュニティづくりの推進

～市内12地区の福祉委員会活動における福祉活動支援～

(ア) 見守り・声かけ支援

- ・年末見守り支援
- ・登校時の子ども見守り活動
- ・愛の日事業
- ・ボランティア温泉宅配事業
- ・ふれあい型配食サービス事業

(イ) 地域の交流支援～ふれあいいきいきサロン活動等の支援

- ・花ボランティアとの集い
- ・やすらぎの集い

(ウ) 子育て世代の交流支援

- ・ほっとスペース
- ・ベビーマッサージとママサロン
- ・0歳からの音楽会(わかやま市民生協、県社協共催)への参加協力

(エ) 地域性を重視した支援

- ・福祉用具リサイクル事業
- ・霊柩車の運行(火葬送迎)
- ・介護用品のあっせん

②住民交流活動拠点の機能強化～多世代交流・多機能型福祉拠点

(ア) 常設型地域リビングの充実強化

施設名	開館日数	年間利用者数(人)	1日あたり人数(人)
よりみちサロンいおり 【田辺地区】	305	6,533	21.4
いきいきスペース大塔 【大塔地区】	129	1,580	12.3

- ・障がいのある若者の就労支援～コミュニティカフェの実施
- ・まめひこカフェ(認知症カフェ)、ホッと講座、あそびの教室、福祉のしごと塾、みまもるーむ(成年後見制度出張相談会)
- ・こどもたちへの居場所の提供～学習やあそびの場づくり

(イ) 巡回型地域リビングへの支援

- ・ふれあいいきいきサロンの開催、子育てサロンの実施

(ウ) 田辺市庁舎内売店運営協議会への参加

- ・新庁舎内カフェ(カフェ・カミィーノ)運営の実施

ふたば福祉会、やおき福祉会、南紀のぞみ会、はまゆう作業所と本会の5法人が協働で運営し、障がい者の就労の場・つながり・交流の場づくりに努めました。

(エ)和歌山県こども食堂応援ネットワーク等との連携

- ・こども食堂について学ぼう～地域福祉フォーラム(2の(3)②に詳細)の開催
- ・おたメシ「こども食堂」の開催(7月29日と3月29日 2回 よりみちサロンいおり)
- ・「こども食堂」への食料支援

③重層的支援体制整備事業に関する調査研究

(ア)田辺市との定期的な情報共有 計3回開催(4月17日、10月14日、2月18日)

(イ)視察研修会への参加(6月3日 阪南市) 10人参加(内 本会より2人参加)

(2)地域福祉活動推進等にかかる各種助成制度の充実

①社協会員会費を財源とした各種助成による福祉活動支援

名称	件数(件)	助成金額(円)
地域福祉活動推進助成	17	438,802
福祉団体等活動助成	9	1,314,000
名称	利用者・発行数	事業費用(円)
重度障害者福祉タクシー券の交付	利用者113人 発行数1,469枚	755,180 (うち会費377,590円)

(3)地域を基盤とした防災活動の推進

①災害時に備えた体制の強化

(ア)避難行動要支援者等への日頃からの声かけや見守り活動の実施

(イ)緊急連絡カードの配布～行政・民生児童委員協議会・自主防災会等と連携

(ウ)資機材の配置 田辺市よりスポットクーラー1台の寄贈

(エ)自主防災会組織運営助成制度 助成金交付決定数 9件(80,254円助成)

②防災啓発活動の推進、防災訓練の実施

(ア)西牟婁災害対応訓練事業の実施(12月21日) 参加者:67人

場 所 和歌山県立情報交流センターBig・U 多目的ホール

第1部 災害ボランティアセンター講演会

内容「能登半島地震を踏まえて」

講師 石川県能登町社会福祉協議会 事務局長兼総務課長 浜田 孝昭氏

第2部 災害ボランティアセンター派遣訓練

ロールプレイ①受付→オリエンテーション→マッチング→資機材貸出→活動→活動報告

ロールプレイ②ニーズ受付→現地調査→ニーズ票作成

(イ)広域・同時多発災害対応訓練【紀中ブロック】への参加(1月25日、県社協共催)

会 場:有田市災害ボランティアセンター、日高川町災害ボランティアセンター、

みなべ町災害ボランティアセンター 2人参加

③災害時の要配慮者支援

(ア)地域の避難行動要支援者の把握

(イ)災害ボランティアの確保

(ウ)自主防災組織との連携や情報交換

4 在宅福祉事業の運営

高齢者人口の減少等に伴う利用者の減少と慢性的な介護等・専門職の人材不足により事業全体では厳しい状況が続きました。

この状況の中、各事業間の連携を強化することで人材を適切に配置するとともに、経営の効率化のため介護保険・受託事業を含むすべての事業の見直しと統廃合を進め、龍神地区の通所介護事業においては、利用者の減少と介護人材不足により本年度をもって廃止し、地域内に所在する他事業所への引継ぎを行いました。

また、介護サービスの担い手を確保・育成するため全事業で処遇改善加算を取得し、職員の賃金改善に取組み、法令遵守はもとより知識や専門性を高めるための研修等にも積極的に参加することで、利用者に満足いただけるサービス提供に努めました。

(1) 居宅介護支援事業（全地区実施）

利用者からの相談や意向に基づき、介護サービス等を適切に利用できるように事業者や関係機関との連携を図りながら実施しました。

また、介護予防サービス計画の増加に伴い、基幹型及び地域型地域包括支援センターと連携して取組みました。

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
居宅介護支援事業	455	3,805
介護予防支援業務	145	1,300
総合事業支援業務	62	498

(2) 訪問介護・介護予防訪問介護事業（全地区実施）

在宅の要支援・要介護高齢者等を対象に、障害者総合支援法による居宅介護を含む、生活援助や身体介護等のサービスを提供し、田辺・本宮地区においては介護タクシー事業に取り組みました。

また、田辺市より委託を受け、地域生活支援事業等を実施しました。

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
訪問介護事業	167	20,970
総合事業訪問介護	155	8,973
介護タクシー事業	19	326
居宅介護事業	38	2,723
同行援護事業	9	326
障害者移動支援事業	2	64
代読・代筆奉仕員派遣事業	6	382
養育支援訪問事業	0	0

(3) 通所介護・介護予防通所介護事業（田辺・龍神・中辺路・大塔地区実施）

利用者の心身機能の維持向上や社会参加の機会を提供すると共に、介護者の負担軽減を図ることを目的として通所による介護サービスを実施しました。中辺路事業所は、「通常規模型」の事業形態を維持し、田辺・大塔事業所については、規模を縮小した「地域密着型」として運営しました。龍神事業所については、利用者の減少等と介護人材不足により令和7年12月末をもって事業を廃止しました。

また、田辺市からの受託事業として障害者日中一時支援事業を実施しました。

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
通所介護事業	45	3,701
地域密着型通所介護	68	4,382
総合事業通所介護	78	3,414
障害者日中一時支援事業 (デイサービス)	6	502

(4) 訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護事業（田辺地区実施）

自宅での入浴やデイサービスの利用が困難な状態にある利用者等を対象に移動入浴車による入浴サービス事業を実施しました。

また、田辺市より委託を受け、身体障害者訪問入浴サービス事業を実施しました。

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
訪問入浴介護事業	58	1,609
介護予防訪問入浴介護	0	0
身体障害者 訪問入浴サービス事業	2	189

5 受託事業の運営

田辺市からの受託事業は、全地区で実施する介護予防事業を中心に取組み、田辺市や関係機関との連携はもとより、地域住民の理解・協力を得ながら事業を展開しました。

(1) 介護予防事業（全地区実施）

一般介護予防普及啓発事業は、高齢者等が在宅で自立した生活を継続できるように地域の集会所等において、集団での運動プログラムや啓発等を実施しました。

短期集中通所型サービス事業では、個別の介護予防プランに基づき、介護予防体操や口腔・栄養改善等のサービスを提供しました。

事業名	実施回数(回)
一般介護予防普及啓発事業	313

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
短期集中通所型サービス事業	6	75

(2) 配食サービス事業（龍神・中辺路・本宮地区実施）

食の自立支援と、高齢者への声掛けや安否確認を目的に実施しました。

本事業は、本宮地区を除く、龍神と中辺路地区について近年の人材不足・物価高騰等により厳しい運営が続いたことで、本年度末をもって受託を終了としました。

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
配食サービス事業	111	11,199

(3) 保育所給食事業（本宮地区実施）

本宮地区の「ひまわり保育所」へ給食を届けました。

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
保育所給食事業	24	5,466

(4) 外出支援事業（龍神・大塔地区実施）

公共交通機関の利用が困難な高齢者等に、地域の医療機関への通院を支援しました。

本事業については近年の人材不足・物価高騰等により厳しい運営が続いたことで、本年度末をもって受託を終了としました。

事業名	実人数(人)	延べ人数(人)
外出支援事業	39	284

(5) 高齢者生活支援ハウス運営事業（龍神・大塔・本宮地区実施）

自宅での生活に不安のある高齢者に、安心して過ごせる居住の場所を提供しました。

事業名	入居者数(人)	施設数(か所)
生活支援ハウス運営事業	36	4

(6) 老人憩の家管理運営事業（田辺地区）及びうらら館管理運営事業（本宮地区）

老人憩の家管理運営事業は、指定管理者として田辺地区の「松風荘」「やすらぎ荘」両館において、地域の高齢者の集いの場を提供しました。うらら館管理運営事業は、本宮地区において地域住民の交流やサークル活動の場を提供しました。

事業名	延べ人数(人)
老人憩の家管理運営事業	36,081
うらら館管理運営事業	15,435

6 法人運営基盤の強化

事業再編に伴う車両の配置見直し・処分による経営資源の最適化、並びに人員の適正配置と介護職員の処遇改善を推進しました。また田辺市との協議により中山間地域の訪問介護事業所への支援策が8年度事業化されるなど、官民連携を通じた財政基盤の強化と地域福祉の持続可能性の確保に向けた方向づけに取り組みました。

(1) ガバナンスの強化と事業運営の透明性

重点取組事項	具体的な実施内容・実績
理事会・評議員会の運営	理事会 4回 評議員会2回、みなし決議1回 正副会長会議 5回 地区運営委員会(4地区各2回) 評議員選任・解任委員会 1回
監事監査の実施	監事による会計・業務監査 1回
拠点・部門間連携	所長会議、事業部会(地域福祉、在宅福祉)、管理者会議他
BCP(事業継続計画)	職員災害時対応マニュアル、各事業所BCPの見直し

(2) 財政基盤の強化と経営の安定化

重点取組事項	具体的な実施内容・実績
民間財源の活用	会員会費 5,907,900円(再掲) 寄付金 3,390,996円
善意銀行	善意銀行預託金 140,000円
基金の運用	福祉基金運用益による地域福祉事業還元 2,269,800円

(3) 人材確保・育成と職場環境の整備

重点取組事項	具体的な実施内容・実績
研修実績	実施回数 164回(内部研修51回、外部研修113回) 参加者数 延べ893人 内部研修のテーマ 防災、法令遵守・人権、スキルアップ、健康管理、地域福祉・連携 外部研修(全国規模) 「第22回全国社協職員のつどい和歌山大会」(実行委員他5人)
資格取得支援	自己啓発助成制度利用者数 3人(社会福祉士) 新規資格取得者数 3人(社会福祉士、介護支援専門員)
働き方改革	有給休暇取得率 69.6%

(4) 社会福祉功労者の表彰

重点取組事項	具体的な実施内容・実績
表彰式の開催	表彰15人(評議員・役員5人、福祉委員10人)

令和7年度 こどもボランティア推進助成事業決定校一覧

(単位:円)

地区名	No.	学校名	事業報告	事業決算額	交付決定額	最終助成額
田辺	1	田辺第一小学校	社会福祉体験活動 地域一般での交流・体験活動	29,449	30,000	29,449
	2	田辺第三小学校	社会福祉体験活動 社会福祉施設等での訪問・交流活動	30,000	30,000	30,000
	3	芳養小学校	社会福祉体験活動	30,000	30,000	30,000
	4	大坊小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	29,811	30,000	29,811
	5	稻成小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
	6	会津小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	25,000	30,000	25,000
	7	新庄小学校	社会福祉体験活動	30,000	30,000	30,000
	8	新庄第二小学校	社会福祉体験活動 社会福祉施設等での訪問・交流活動	30,000	30,000	30,000
	9	三栖小学校	社会福祉体験活動	10,000	10,000	10,000
	10	上秋津小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動 社会福祉施設等での訪問・交流活動	30,000	30,000	30,000
	11	秋津川小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
	12	田辺東部小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	24,245	30,000	24,245
	13	上秋津中学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	5,000	15,000	5,000
	14	上芳養小学校	社会福祉体験活動	6,000	10,000	6,000
小計					365,000	339,505

令和7年度 こどもボランティア推進助成事業決定校一覧

(単位:円)

地区名	No.	学校名	事業報告	事業決算額	交付決定額	最終助成額
龍神	15	龍神小学校	地域一般での訪問・交流・体験活動 調査・研究活動(防災学習)	30,105	30,000	30,000
	16	上山路小学校	地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
	17	中山路小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
	18	咲楽小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
	19	龍神中学校	社会福祉体験活動 調査・研究活動(防災学習)	25,274	30,000	25,274
中辺路	20	中辺路小学校	社会福祉体験活動、 地域一般での訪問・交流・体験活動 社会福祉施設等での訪問・交流活動	30,000	30,000	30,000
	21	近野小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
	22	中辺路中学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	10,000	15,000	10,000
大塔	23	鮎川小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
本宮	24	三里小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動 社会福祉施設等での訪問・交流活動	30,329	30,000	30,000
	25	本宮小学校	社会福祉体験活動 地域一般での訪問・交流・体験活動	30,000	30,000	30,000
小計					315,000	305,274
合計					680,000	644,779

令和7年度 地域福祉活動推進助成事業決定団体一覧

(単位:円)

地区名	No.	団体名	事業決算額	交付決定額	最終助成額
田 辺	1	いこいこクラブ	37,858	30,000	30,000
	2	ばあばのて	30,182	30,000	30,000
	3	下屋敷生き生きサロン	51,596	30,000	30,000
	4	松風友の会	11,585	10,000	10,000
	5	会津町鶴亀会	139,250	30,000	30,000
	6	長野イキイキサロン	31,207	25,000	25,000
	7	新トレクラブ	10,114	10,000	10,000
	8	中屋敷サロン	23,802	30,000	23,802
	9	それいけ!まりもとゆかいな仲間達	24,042	20,000	20,000
	10	朝日ヶ丘福祉サロン	0	30,000	0
	11	ひばりサロン	33,716	30,000	30,000
	12	会津地区ラジオ体操推進実行委員会	56,500	30,000	30,000
	13	KIBOUTAI(きなんに防災を広め隊)	40,659	30,000	30,000
龍 神	14	ふれ合いサロン「ほて」	23,706	20,000	20,000
中 辺 路	15	下芝さゆり会	31,387	30,000	30,000
	16	へちっこ育児サークル	30,038	30,000	30,000
	17	高原すみれ会	32,899	30,000	30,000
大 塔	18	内ノ井すみれ会	31,370	30,000	30,000
合計				475,000	438,802

令和7年度 地域型地域包括支援センター事業実施状況報告書

			龍神	中辺路	大塔	本宮	合計
開 館 日			242日	242日	242日	242日	968日
(単位：件)							
総 相 談 件 数 (延べ)			106	179	188	142	615
相談内訳	介護保険・サービスに関すること		31	54	50	36	171
	要介護認定・申請に関すること		32	23	20	41	116
	高齢福祉サービスに関すること		1	2	29	29	61
	施設入所に関すること		3	6	3	3	15
	認知症高齢者に関すること		1	12	24	7	44
	医療・健康相談		2	24	3	7	36
	虐待に関すること		0	3	5	1	9
	経済問題に関すること		1	2	0	1	4
	権利擁護に関すること		2	3	13	0	18
	安否確認・緊急対応		3	16	1	7	27
	障がい者福祉に関すること		1	3	1	0	5
	その他		29	31	39	10	109
サービス調整	軽度生活援助事業		46	0	0	0	46
	緊急通報システム		0	0	0	0	0
	生活管理短期宿泊事業		0	0	0	0	0
	食の自立支援サービス		1	0	0	14	15
	日常生活用具給付事業		0	0	0	0	0
	外出支援サービス		3	0	4	10	17
	その他		0	0	0	0	0
ケアマネジメント件数						(単位：人)	
ケア マン ネジ メ	新規契約者		30	27	26	27	110
	内 訳	要支援者	30	24	19	27	100
		事業対象者	0	3	7	0	10
主催会議等・参加会議等						(単位：回)	
主 催 会 議 等	基幹型地域ケア会議		0	0	0	0	0
	地域型包括情報交換会		0	0	0	0	0
	小地域ケア会議		6	6	6	6	24
	その他		0	0	1	0	1
参 加 会 議 等	基幹型地域ケア会議		8	9	8	8	33
	小地域ケア会議		1	0	0	1	2
	地域型包括情報交換会		10	12	11	10	43
	その他		15	13	14	14	56
講 座 開 催			1	2	1	0	4
(単位：件)							
実態把握総件数			852	0	328	642	1,822
実 態 把 握	新 規		5	0	21	83	109
	継 続		793	0	307	559	1,659
	基本事業の実態把握		54	0	0	0	54

令和7年度 成年後見制度利用支援・あんしん生活支援事業 実施状況報告書

		相談累計	備 考
開 館 日		242日	
相 談 会		143日	
出 張 相 談 会		12日	
総 相 談 件 数（延べ）		101件	（高齢65件, 障害27件, 不明9件）
相談内訳	成年後見制度に関すること	42件	（高齢23件, 障害13件, 不明6件）
	任意後見制度に関すること	3件	（高齢3件, 障害0件, 不明0件）
	福祉サービス利用援助事業に関すること	34件	（高齢22件, 障害10件, 不明2件）
	あんしん生活支援事業に関すること	11件	（高齢9件, 障害1件, 不明1件）
	相続、遺言に関すること	3件	（高齢2件, 障害1件, 不明0件）
	苦情、権利擁護に関すること	4件	（高齢4件, 障害0件, 不明0件）
	後見人等の支援に関すること	4件	（高齢2件, 障害2件, 不明0件）
	その他	0件	（高齢0件, 障害0件, 不明0件）
新規申立・契約者	成年後見制度申立	8件	
	公正証書（任意後見契約）	3件	
	公正証書（遺言）	7件	
	あんしん生活支援事業	3人	
	福祉サービス利用援助事業	12人	
主催会議等	あんしんネットワーク連絡協議会	2件	
	あんしん生活支援事業審査会	2件	
	多機関検討会議	9件	
	その他	0件	
参加会議等	成年後見支援事業会議	12回	
	成年後見制度利用検討会議	4回	
	その他	1回	
講 座 開 催		9回	